

片岡祐介 (公募 A03)

学会発表

1. 矢野なつみ、片岡祐介、川本達也、半田真, Half-Paddlewheel 型ロジウム二核錯体による水の光還元反応と水素発生メカニズム, 2017 年日本化学会中国四国支部大会, IN112B(鳥取, 日本, 2017 年 11 月)
<https://sites.google.com/site/2017csjwest/puroguramu-scientific-program>
2. 奥野楓, 片岡祐介, 矢野なつみ, 川本達也, 半田真, ビピリジン配位子への合成後修飾による新規シクロメタレート型イリジウム錯体の合成と光機能性, 2017 年日本化学会中国四国支部大会, IN16P(鳥取, 日本, 2017 年 11 月)
<https://sites.google.com/site/2017csjwest/puroguramu-scientific-program>
3. 植田光, 片岡祐介, 矢野なつみ, 川本達也, 半田真, アーチ型ジカルボン酸配位子を有するロジウム多核錯体の合成と水からの光水素発生, 2017 年日本化学会中国四国支部大会, IN23P(鳥取, 日本, 2017 年 11 月)
<https://sites.google.com/site/2017csjwest/puroguramu-scientific-program>
4. 植田 光, 片岡 祐介, 矢野 なつみ, 川本 達也, 半田 真, フロトン共役電子移動反応か可能なロジウム二核錯体の合成と光水素発生, 錯体化学会第 67 回討論会, 1PA-022(北海道, 日本, 2017 年 9 月)
<http://ccl67.sci.hokudai.ac.jp/program.html>
5. 福本頼輝, 片岡祐介, 矢野なつみ, 川本達也, 半田真, 芳香環架橋配位子を有する Half-Paddlewheel 型ロジウム二核錯体の合成と光水素発生反応, 錯体化学会第 67 回討論会, 1PA-084(北海道, 日本, 2017 年 9 月)
<http://ccl67.sci.hokudai.ac.jp/program.html>
6. 矢野なつみ, 片岡祐介, 川本達也, 半田真, アンカー型ロジウム二核錯体の開発と水の光還元反応, 錯体化学会第 67 回討論会, 1PB-022(北海道, 日本, 2017 年 9 月)
<http://ccl67.sci.hokudai.ac.jp/program.html>
7. Y. Kataoka, K. Okuno, N. Yano, T. Kawamoto, M. Handa, "New cyclometalated iridium complexes prepared by the post-synthetic modification", 2017 International Conference on Artificial Photosynthesis, P1-09 (京都, 日本, 2017 年 3 月)
8. N. Yano, Y. Kataoka, T. Kawamoto, M. Handa, "Anchor-shaped dirhodium complex as a catalyst for water reduction", 2017 International Conference on Artificial Photosynthesis, P2-10 (京都, 日本, 2017 年 3 月)
9. W. Soontornchaiyakul, T. Fujimura, Y. Kataoka, R. Sasai, "Photocatalytic activity of rhodium doped titanate nanosheet for hydrogen evolution", 2017 International Conference on Artificial Photosynthesis, P2-13 (京都, 日本, 2017 年 3 月)
10. Y. Kataoka, "Photofunctional Properties of Cyclometalated Iridium Complexes

Prepared via Postsynthetic Modification”, 10th Anniversary International Symposium on Nanomedicine, (茨城県, 日本, 2016 年 11 月) [招待講演]

11. 奥野楓, 片岡祐介, 矢野なつみ, 川本達也, 半田真, “合成後修飾法による新規燐光性シクロメタレートイリジウム錯体の合成と光機能性”, 2016 年日本化学会中国四国支部大会, 2A05 (香川県, 日本, 2016 年 11 月)
12. 矢野なつみ, 片岡祐介, 川本達也, 半田真, “Anchor 型ロジウム二核錯体による高効率な水の光還元反応”, 2016 年日本化学会中国四国支部大会, 2P44 (香川県, 日本, 2016 年 11 月)
13. 福本頼輝, 片岡祐介, 矢野なつみ, 半田真, “芳香環架橋配位子を有する Paddlewheel 型ロジウム二核錯体の合成と水からの光水素発生反応”, 2016 年日本化学会中国四国支部大会, 2P47 (香川県, 日本, 2016 年 11 月)
14. 矢入永基, 矢野なつみ, 川内峻, 御厨正博, 片岡祐介, 半田真, “カルボン酸架橋ランタン型ルテニウム(II,III)二核錯体の電気化学的性質に及ぼす軸配位子の影響”, 2016 年日本化学会中国四国支部大会, 2P49 (香川県, 日本, 2016 年 11 月)
15. 越猪昂幸, 片岡祐介, 矢野なつみ, 半田真, “シクロメタレート型ロジウム二核錯体の合成と自らの光水素発生反応”, 2016 年日本化学会中国四国支部大会, 2P51 (香川県, 日本, 2016 年 11 月)
16. 前川貴一, 大森武弥, 多田宣明, 北村匠磨, 片岡祐介, 川本達也, “2-フェニルベンゾチアゾール類を配位子とする白金錯体の合成と性質”, 錯体化学会第 66 回討論会, 1PA-099 (福岡県, 日本, 2016 年 9 月)
17. N. Yano, T. Tominaga, Y. Kataoka, T. Kawamoto, M. Handa, “Synthesis, Characterization, and Reactivity of the Rh₄Cl₄-based Carboxylate Complexes”, 錯体化学会第 66 回討論会, 2PA-030 (福岡県, 日本, 2016 年 9 月)
18. 植田光, 片岡祐介, 川本達也, 半田真, “Dimer-of-Dimer 型ロジウム四核錯体の合成と光水素発生反応”, 錯体化学会第 66 回討論会, 2PA-044 (福岡県, 日本, 2016 年 9 月)
19. 矢野なつみ, 片岡祐介, 川本達也, 半田真, “Half-Paddlewheel 型ロジウム二核錯体の合成と水の光還元反応”, 錯体化学会第 66 回討論会, 2PC-02 (福岡県, 日本, 2016 年 9 月)
20. Y. Kataoka, “Experimental and Theoretical Study for Photochemical Hydrogen Evolution from Water Catalyzed by a Dirhodium Complex”, UK-Japan Solar Driven Fuel Synthesis Workshop: Materials, Understanding and Reactor Design, P-16 (東京都, 日本, 2016 年 6 月) [招待講演]
21. 矢野なつみ・片岡祐介・川本達也・半田真, “Anchor 型ロジウム二核錯体による高効率な水素発生反応と反応メカニズム研究”, 日本化学会第 96 春季年会 (2016), 1E1-60 (京都, 日本, 2016 年 3 月)
22. N. Yano, Y. Kataoka, T. Kawamoto, M. Handa, “Highly efficient photochemical

- reduction of water using anchor-shape dinuclear rhodium complexes”, PACIFICHEM2015, ENRG 962 (ハワイ, アメリカ, 2015 年 12 月)
23. Y. Kataoka, N. Yano, T. Kawamoto, M. Handa, “Paddlewheel-type dirhodium tetracarboxylate complexes as catalyst for photochemical hydrogen evolution from water”, PACIFICHEM2015, ENRG961 (ハワイ, アメリカ, 2015 年 12 月)
 24. T. Kitamura, Y. Kataoka, T. Kawamoto, “Dinuclear acetato-bridged palladium(II) complexes for photoreductive production of hydrogen”, PACIFICHEM2015, INOR 519 (ハワイ, アメリカ, 2015 年 12 月)
 25. M. Handa, K. Wada, K. Murakoshi, Y. Kataoka, M. Mikuriya, “Dinuclear complexes with a fused ligand having phthalocyanine and salen-like coordination sites”, PACIFICHEM2015, INOR 688 (ハワイ, アメリカ, 2015 年 12 月)
 26. S. Inoue, Y. Kataoka, M. Handa, T. Kawamoto, “Interconversions of non-innocent-type and Schiff base nickel complexes acting as efficient water reduction catalysts”, PACIFICHEM2015, INOR 1908 (ハワイ, アメリカ, 2015 年 12 月)
 27. 和田和樹, 金川健一, 片岡 祐介, 半田真, “ Schiff 塩基-亜鉛(II)フタロシアニン融合型錯体の光吸収および発光特性”, 2015 年日本化学会中国四国支部大会, 15P-20 (岡山, 日本, 2015 年 11 月)
 28. 植田光, 片岡 祐介, 川本達也, 半田真, “Dimer-of-dimer 型ロジウム四核錯体の合成と機能性”, 2015 年日本化学会中国四国支部大会, 15P-19 (岡山, 日本, 2015 年 11 月)
 29. 金川健一, 和田和樹, 片岡 祐介, 半田真, “salen 部位を有するフタロシアニン亜鉛(II)錯体の合成と機能”, 2015 年日本化学会中国四国支部大会, 15SC-08 (岡山, 日本, 2015 年 11 月)
 30. 奥野楓, 片岡 祐介, 半田真, “合成後修飾法による新規燐光性シクロメタレート型イリジウム錯体の合成”, 2015 年日本化学会中国四国支部大会, 15SC-07 (岡山, 日本, 2015 年 11 月)
 31. 矢野なつみ, 片岡 祐介, 川本達也, 半田真, “Half-Paddlewheel 型ロジウム二核錯体を用いた水の光還元反応と置換基効果”, 2015 年日本化学会中国四国支部大会, 14P-19 (岡山, 日本, 2015 年 11 月)
 32. 片岡 祐介・矢野 なつみ・三上 沙紀・川本 達也・半田 真, “触媒活性なロジウム二核骨格を有するホリヘトロン状多核金属錯体の合成”, 錯体化学会第 65 回討論会, 2PC-15 (奈良, 日本, 2015 年 9 月)
 33. 北村 匠磨・片岡 祐介・川本 達也, “シクロメタレート型ハラシウム(II)錯体の合成と水の光還元触媒作用”, 錯体化学会第 65 回討論会, 2PA-35 (奈良, 日本, 2015 年 9 月)
 34. 金川 健一・片岡 祐介・半田 真, “環周辺にセレナジール部位を有するホルフィラジン錯体の合成と性質”, 錯体化学会第 65 回討論会, 2PA-78 (奈良, 日本,

2015年9月)

35. 矢野 なつみ・片岡 祐介・川本 達也・半田 真, “フェナントロリンが配位した Half-Paddlewheel 型ロジウム二核錯体による水の光還元反応”, 錯体化学会第 65 回 討論会, 2PC-11 (奈良, 日本, 2015 年 9 月)
36. , “レトックス活性ニッケルおよびコバルト錯体を用いた可視光による水からの 水素製造”, 錯体化学会第 65 回討論会, 2PA-54 (奈良, 日本, 2015 年 9 月)